

知っておきたい！IoT・メディカル分野の特許出願動向&審査基準セミナー

無料 要申込

IoT(Internet of Things)関連の研究開発、ビジネスへの応用が急速に進んでいる今日。一方で、遺伝子を自由に改変できる「ゲノム編集技術」のメディカル応用に向けた研究も注目されています。今後、ますます成長が見込まれるこの2大トピックについて、審査基準や出願状況、研究開発の動向を掴み、今後のビジネス機会のヒントを得ませんか？



日程 平成30年 2月2日(金) 13:30~17:00

会場 神戸国際会館 9階 大会場 定員 150名
神戸市中央区御幸通8-1-6

13:30~14:40	「特許出願技術動向調査(IoT関連テーマ、ゲノム編集)概要」特許庁総務部企画調査課、審査第三部
14:50~17:00	「IoT関連技術及びライフサイエンス分野の審査基準概要」特許庁審査第一部調整課審査基準室

次の一手を考えるためのパテントマップ活用法 ~知財データ分析を活用した事業戦略の立て方~

無料 要申込

製品開発や戦略的な知財活動に役立つ特許マップと意匠マップの活用方法を初心者の方にもわかりやすく解説したうえで、人工臓器の分野の出願状況や研究開発の動向を紹介し、今、注目されている、経営戦略に知財分析を活かす「IPランドスケープ」に取り組んでみませんか？



日程 平成30年 2月9日(金) 13:30~17:00

会場 神戸国際会館 9階 大会場 定員 150名
神戸市中央区御幸通8-1-6

13:30~15:00	「パテントマップ概論」(株)ネットス 代表取締役社長 藤本 周一 氏
15:15~16:15	「意匠マップについて」 藤本昇特許事務所 弁理士 石井 隆明 氏
16:30~17:00	「特許出願技術動向調査(人工臓器)概要」 特許庁審査第二部

近畿地域全域

出張面接審査

無料/要申込

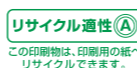
日時:平成30年1月19日(金)~2月16日(金)
審査官が地域に出向いて面接審査を行い、戦略的な権利取得を支援します。
出願1件からでもお気軽にお申し込みください。



詳細・申込 ▶ https://www.jpo.go.jp/torikumi/t_torikumi/junkai.htm

出張面接審査

検索



見方を変えて、知財を味方に。

知財のミカタ

巡回特許庁

「自分には関係ない」と思われがちな知財。

けれど、ブランドやデザイン、技術やノウハウなど、ビジネスを支える多くのものごとは、実は知財なのです。「巡回特許庁」では、知財活用の事例やポイントを発信。

知財の見方を変え、知財をビジネスの味方につける
キッカケをつくります。

参加
無料

知財のミカタ ~巡回特許庁 in KANSAI~
(神戸・和歌山)

平成30年 1月19日(金) ~ 2月16日(金)

開催場所:神戸市

- 主催:特許庁、近畿経済産業局 ● 共催:(独)工業所有権情報・研修館
- 後援(予定):福井県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、神戸市、(一社)日本知的財産協会、日本弁理士会、日本弁護士連合会、弁護士知財ネット、(公社)関西経済連合会、関西商工会議所連合会、日本弁理士会近畿支部、弁護士知財ネット近畿地域会、中小機構 近畿、和歌山県商工会連合会、兵庫県商工会連合会、兵庫工業会、(一社)和歌山県発明協会、(一社)兵庫県発明協会

知財のミカタ

検索



医看工芸連携シンポジウム in 神戸 医療・福祉機器開発×デザイン×知的財産

無料 要申込

九州経済産業局「中小企業知的財産活動支援事業費補助金」事業

医療・福祉・看護・デザインの専門家と連携した医療機器開発をテーマに、医療現場におけるデザインの重要性を発信します。

日程 平成30年 1月19日 金 13:00~17:00

会場 アリソンホテル神戸 16階 バルセロナ
神戸市中央区港島中町6-1

定員 100名 詳細・申込 ▶ <http://hamiq.kitec.or.jp>

「新着情報」をご確認ください



オープニング 「デザインと知財の重要性について」京都市立芸術大学美術学部 教授 辰巳 明久氏

- 講演 1. 「医療現場からの産学連携」
大分大学医学部附属臨床医工学センター 教授 穴井 博文氏
2. 「企業の事業戦略に有益なデザイン(意匠)の保護と活用戦略について ~知財ミックスの重要性~」
藤本昇特許事務所 所長 弁理士 藤本 昇氏
3. 「医看工芸連携に関与する人が知っておくべき知的財産の知識」
大分大学産学官連携推進機構 教授 富畑 賢司氏
4. 「混ざる文化と気づきと学びの場の創出」
(株)Studio Gift Hands 代表取締役 三宅 琢氏
(株)山崎健太郎デザインワークショップ 代表取締役 山崎 健太郎氏

パネル ディスカッション テーマ: 「医療・福祉機器開発×デザイン×知的財産」
モデレータ: ○京都市立芸術大学 教授 辰巳 明久氏
パネリスト: ○大分大学医学部 教授 穴井 博文氏
○藤本昇特許事務所 所長 弁理士 藤本 昇氏
○(株)Studio Gift Hands 代表取締役 三宅 琢氏
○(株)山崎健太郎デザインワークショップ 代表取締役 山崎 健太郎氏

クロージング 「医看工芸連携活動の重要性と、新たな参入チャンス」
大分大学産学官連携推進機構 教授 富畑 賢司氏

※10:20~11:30 神戸アイセンター施設見学会(定員30名 見学会のみの参加はできません)

劇仕立て! 模擬口頭審理(特許)・面接審査フル活用セミナー

無料 要申込

日程 平成30年 1月23日 火 13:30~16:20
会場 神戸芸術センター 504
神戸市中央区熊内橋通7-1-13
定員 100名

【第1部】模擬口頭審理(特許)		
13:30~14:10	審判制度説明	審判の口頭審理なんて難しそう...? そんな皆様に、特許庁職員が劇仕立てで、口頭審理の流れをわかりやすくご紹介します。
14:10~15:20	模擬口頭審理	知財紛争リスク対策としての審判制度の活用方法についても説明します。
【第2部】面接審査フル活用セミナー		
15:30~16:20	面接審査セミナー	面接審査の基本的な流れから、地域ユーザー向けの最新の施策まで(出張面接審査、テレビ面接審査、地域拠点特許推進プログラムなど)紹介します。これをきっかけに面接審査を活用して、ビジネスで役立つ特許を取得しましょう。



知財シンポジウム ~真のイノベーションを起こすための知財活用~

無料 要申込

イノベーションを起こすには、新しいアイデアがビジネスとして社会に実装され普及される必要があります。その手段として、中小企業を介した大学技術の事業化や、小さく始めて大きく育てるベンチャー企業のアプローチに注目が集まっています。このシンポジウムでは、最前線で活躍されているプロフェッショナルから現場の声をお届けします。

日程 平成30年 1月30日 火 13:30~17:00

会場 神戸国際会館 9階 大会場
神戸市中央区御幸通8-1-6

定員 150名

13:30~14:20	基調講演	「イノベーションに向けた新事業創出や海外展開について」 (株)光陽電機 代表取締役社長 乾 正博氏
14:30~15:15	基調講演	「イノベーションに向けたベンチャー起業活性化について」 神戸大学大学院 科学技術イノベーション研究科 副研究科長・教授 忽那 憲治氏
15:25~17:00	パネル ディスカッション	「新しいアイデアの社会実装のアプローチとそれに伴う知財活用上の課題」 モデレータ: ○神戸大学大学院 科学技術イノベーション研究科 副研究科長・教授 忽那 憲治氏 パネリスト: ○神戸大学大学院 科学技術イノベーション研究科 教授 坂井 貴行氏 ○スペクトロニクス(株) 代表取締役社長 岡田 穰治氏 ○日光化成(株) 代表取締役社長 利倉 一彰氏

併設 臨時相談窓口

無料 要申込

アイデア段階から事業展開まで、知的財産に関する相談を受け付けるINPIT知財総合支援窓口の臨時窓口を開設します。知財は難しい...話しづらいついていらっしやる方、是非この機会にお気軽にご相談ください。また、経営上のあらゆる悩みの相談に対応するよろず支援拠点の臨時窓口も併せて開設します。

会場 神戸国際会館 901
神戸市中央区御幸通8-1-6

時間 10:00~17:00

